

めんそーれ沖縄 地域連携ネットワーク協議会 ダイバーシティ&インクルージョン研修



沖縄は、近年、ハワイへの観光客を上回る国内外の観光客が訪れ、世界のインバウンド伸び率でも、沖縄県が世界一を独走中です。
そこで、当法人代表の大住が、東京ディズニーリゾートを運営するオリエンタルランドで培ったディズニーメソッドを更に東京オリンピック・パラリンピック・ボランティアリーダー研修で進化させたメソッドで、多様な観光客への対応策として、観光立県地域連携ネットワーク協議会を発足させました。

研修では、一般の皆様にも、広く様々な分野において、沖縄県へ国内外から訪問する観光客、病気や障害を持っている子どもや高齢者を、温かく迎える体制、その考え方、関わり方、コミュニケーションを学んでいただく研修を実施致します。

公益社団法人 難病の子どもとその家族へ夢を は、沖縄恩納村真栄田に、難病の子どもと家族が 24 時間 365 日滞在できる、活動の拠点を建築中です。(2020 年 1 月完成予定)

難病や障害を持つ子どもたちだけでなく、様々な立場の人達が共にあること、一緒に過ごすことの意味、意義などを、皆様と共に考えていく時間としていきたいと考えています。
是非、ご参加いただけますよう、よろしくお願い致します。

2019

11/29

Fri

第5回 めんそーれ沖縄地域連携ネットワーク協議会 多職種ダイバーシティ&インクルージョン研修

開催日：2019年11月29日(金) 19:00~20:30

講師：山本 靖郎 (コープおきなわ理事長)

〒904-0495

沖縄県国頭郡恩納村字谷茶 1919-1

<https://www.oist.jp/ja/access-map>

「コープおきなわの実践：ともに創る くらしと未来」

会場：沖縄科学技術大学院大学 カンファレンス・センターセミナールーム1 (19時開演)

対象者：一般、教育関係者、福祉関係者、行政関係者、医療関係者、NPO、学生他

参加費：無料 定員：50名

コープおきなわは、「子どもたちにおいしくて安全な牛乳を飲ませたい」というお母さんたちの思いから始まりました。1976年2月29日、810人の組合員が集まり、コープおきなわの前身「沖縄南部市民生活協働組合」が設立され、それが21万人の愛情に育ちました。

山本 靖郎プロフィール：

1958年 宮崎県生まれ。

1984年 沖縄に移住。同時に、コープおきなわに就職。

2012年 理事長に就任。現在、沖縄歴35年。



お申し込みはメールにて承ります

jim@yumewo.org

その他 お問い合わせ



公益社団法人
難病の子どもとその家族へ夢を

〒104-0042

東京都中央区入船 2-9-10

五條ビル 4

お名前・ご連絡先・所属・人数をメールにてお送りください。

Supported by 日本 THE NIPPON 財団 FOUNDATION